



港区の救急医療情報キット

災害時の要援護者対策

問 松尾 災害時、増加した介護施設の安全性、要援護者の救護策は大丈夫か。
答 施設は法に準じて造られ

ています。老夫婦や独居老人については民生委員により居住者カードに災害時等に情報提供できるように、要救護者登録を実施しています。
命を守る救急医療情報キット
問 堀口 命を守る為に救急医療情報キットの配布をすべきと訴えてきた。その後の検討は。
答 全国で取り組みが始まっている事を認識しています。要支援者対策として有効な手段と考えており、関係団体と連携しながら引続き研究していきます。

子育て・教育

市独自で少人数数学級を

問 足立 学級定数の違いから、小学三年生になった途端にクラス人数がそれまでの二倍、四〇人になる学級もあり、学習、生活面で児童への影響が心配される。少人数数学

級についての市長の見解は。また、市独自で少人数数学級を実施すべきでは。
答 指摘された状況は認識していますが、現状は少人数指導で対応しています。市独自で運営するには、教育特区の申請が必要です。

小中学校の耐震化について

問 有山 小中学校の耐震

化の進捗状況は。
答 小中学校の校舎と体育館の全七十四棟のうち、二十三棟の耐震化が未完了です。現在は十二棟の耐震診断と補強設計中で、二十三年度に九棟、二十四年度に二棟の耐震化を終了し、完了する予定です。
亀久保小学校に必要な教室確保
問 新井 児童生徒の増加で教室が不足する。その対応と併せて大規模改修工事の実施を。
答 教室不足の対応として平成二十三年度に増築の設計を行い、二十四年度に建設を行なうと位置付けています。大規模改修工事他他の計画と調整し検討します。
西小学校の車両進入路の確保
問 山口 給食車両がグラウンドを横切り搬入していた西小学校の安全対策と併せて、救急車両も入れるよう対策を求めてきたが、どのように対応したのか。
答 川越街道から南門に抜ける道を作るために地権者の協

発達障がい政策

問 飯沼 発達障がいの幼児には早期発見、早期療育が有効であり、長期に渡っての相談体制が必要と考えるが、市内に幼児療育のセンター機能を持つ施設の設置は出来な
答 幼児療育の重要性については理解しており、市内の既

一般質問

市民生活

障がい児の療育施策の推進

問 前原 通園施設、児童デイサービスなど、障がい児

存施設の拡充や、新たに広域の療育施設を県に要望するなどの検討をしていきたい。
答 現在、就学前児童を対象に実施している園がありまして、これを就学時まで拡充すると、施設拡充など、療育を進める核としてどういう案があるのか考えていきたい。

旧教員住宅跡地等の活用と道路整備計画は

問 塚越 旧教員住宅解体後の用地活用と、狭あいな市道に待避所を。
答 道路計画が未定ですが、早急に検討しなければならぬと考えています。

の発達・成長を支援する施策の推進を。
問 山口 上野台団地から上ノ原に出る交差点に信号機が設置されるまで車止めを置くこと。また、道路側に突出しているUR都市機構の用地の問題を解消し歩道を設置すべき。

国道二五四号線歩道拡幅工事は

問 有山 国道二五四号線大井坂上歩道拡幅事業と亀久保交差点改良事業の進捗状況は。
答 同歩道拡幅事業は三二%の進捗状況で平成二十三年度に完了予定。また同交差点事

業は一五%の進捗状況で、二十四年度に完了予定です。
信号機設置まで車止めを
問 山口 上野台団地から上ノ原に出る交差点に信号機が設置されるまで車止めを置くこと。また、道路側に突出しているUR都市機構の用地の問題を解消し歩道を設置すべき。

航空公園駅までのバス路線の整備を

問 松尾 産業地域には従業員の通勤の便に、防衛医大病院への通院にかかせぬ、上福岡駅より航空公園駅までのバス路線の整備を。
答 新路線整備にはバス会社の協力が必要。防衛医大経由での路線整備を要請していきます。

住居表示未実施地区の整備

問 福村 住居表示未実施地区の整備を今後どのように

県道の拡幅事業の進捗状況は

進めるのか。
問 加藤 県道の整備と踏切の改善が行われている。その進捗度と工事による苦情の受け皿はどこか。
答 現在の用地取得の進捗度は六一・九%です。平成二十

循環バス路線の充実を

問 鈴木 市内循環バスが



平成22年7月から上福岡地域を含めて、運行拡大予定の市内循環バス